

# 人権教育

## 人権教育全体計画

### ①関係法令等

- ・日本国憲法
- ・人権関係諸条約・法律
- ・教育基本法
- ・学習指導要領
- ・人権教育及び人権啓発の推進に関する法律
- ・人権教育・開発に関する基本計画
- ・県人権施策基本方針
- ・県人権教育基本方針
- ・県同和教育基本方針
- ・学校教育指導の方針と重点
- ・各市町村人権教育基本方針等

### ③学校の教育目標(めざす児童・生徒像)

豊かな心を持ち、感性をみがき、夢に向かってチャレンジする子どもを育てる。

### ④人権教育の方針

集団活動を通して人間の尊さやすばらしさに触れ生命や人権を尊重する態度を育てる。

### ⑤人権教育の具体的な目標

人権の尊さに目覚めさせ、差別を見抜く力と差別を許さない心を持ち、みんなで問題を解決していこうとする子どもを育てる。

### ⑥重点目標

低学年	中学年	高学年
友達の気持ちを考え、仲よくできる子	相手の立場に立って考え行動できる子	みんなのために正しい人権意識を持って行動できる子
<b>自分を大切のできる子</b>		

### ②児童生徒の実態や願い

児童の一人ひとり、従順、素朴で明るく親しみやすい。そして、どんなことにも興味・関心を示す。しかし最後まで持続せず諦めてしまう傾向がある。いつも元気で外でよく遊び、指示された仕事は体を使いよく活動するが自分の考えを持ち主体的にやり抜く意欲は弱い。

### ②保護者の願い

何事にも積極的に取り組む児童になってほしいと願っている反面、児童の子育てを学校に頼らざるを得ない厳しい環境の家庭が多い。

### ②地域社会の実態や願い

自分の生まれ育った地域に愛着が持てる子どもに育ててほしい。

### ⑦各教科、道徳、特別活動、総合的な学習の時間における重点目標

- 国語  
聞く、話す(表現)、書くことを大切に学習を工夫する。漢字、音読、読書タイムを柱に取り組みを始める。
- 算数  
百マス計算をベースに個々の子どもの考えをノートにまとめさせながら確実に定着をさせる授業を目指す。
- 生活指導  
基本的生活習慣の学校教育への影響を考え、保護者と協力し子どもたちを自立させていくために積極的に取り組む。
- 社会  
歴史学習を通して世の中の不合理さに気づき、差別を許さない心を育てる。
- 道徳  
社会を支えている人々の仕事の工夫や苦勞を知り、正しい知識をもつとともに、自分も社会の一員であることに気づく。

### ⑧重点的に取り組む人権学習の到達目標

#### (個別的な視点からのアプローチ)

- 女性
  - ・性別による固定的な役割分担意識を是正し、男女平等感を育む。
- 子ども
  - ・自分自身が権利を持つ人間であるという主体者意識を育む。
- 同和問題
  - ・同和問題を正しく理解し、差別を取り除く人間を育成する。

#### (普遍的な視点からのアプローチ)

- 人権の概念
  - ・世界人権宣言等の人権基準を理解し、人権を確立するために行動しようとする意識を高める。
- 多様性の受容
  - ・お互いの違いを認め合う寛容性を育む。
- コミュニケーション能力
  - ・能動的な傾聴の能力や自分の感情を的確に伝える能力を培う。

### ○学級経営

仲間づくりを大切にした学級づくりをすべての教育活動の基礎に位置づけ、ひびき合い、励まし合える学級(学習)づくりを目指していく。

### ⑩教職員の研修

- ・子どもの実態を把握し、共通理解を図る。
- ・人権問題を学び人権意識の高揚に努める。
- ・参加体験型学習を取り入れるなど指導方法等の工夫改善を図る。

### 関連する取り組み

- 生活指導
  - ・一人ひとりが生活の実態を見つめ、主体的に物事を考え、行動できる個人と集団の育成に努める。
- 交流教育
  - ・高齢者や障害のある人との交流を図り、共に支え合う意識を育む。

### ⑦家庭・地域との連携

- (PTA や地域社会に対して)
- ・人権や子育てに関する情報提供
  - ・学校新聞等の広報活動による開かれた学校づくり

### ⑦学校間の連携

- 幼稚園・保育所、小学校、中学校、高等学校、盲、聾、特別支援学校間での指導等に関する情報交換

## 1. 目 標

人権の尊さに目覚めさせ、差別を見抜く力と差別を許さない心を持ち、みんなで問題を解決していこうとする子どもを育てる。

- ・友だちの気持ちを考え、仲良くできる子
- ・相手の立場に立って考え、行動できる子
- ・みんなのために、正しい人権意識をもって行動できる子
- ・自分を大切にできる子

## 2. 指導上の留意点

- 学校教育全般の中で、目標達成のため積極的に努力する。
- 児童の理解と発達段階に応じた指導をする。
- 保護者に人権教育について正しく理解・認識してもらうため、参観・懇談会等で啓発する。
- 保護者及び地域社会との連携を密にしながら、児童及び地域の実態を知る。
- 恵まれない環境・条件にある児童の生きぬく意欲と生きる力としての学力・体力をつける指導を積み重ねていく。
- 教職員自らが日常の研修を積み重ね、研修会には進んで参加し、人権教育についてのするどい感覚を身に付ける。

	学 年 目 標	具 体 的 目 標
1	○ 仲よくできる子	○ だれとでも仲よく遊ぶ。 ○ うれしいこと、いやな思いをしたこと等を、友だちや先生に言える。
2	○ 友だちとかかわり、みんなと仲よくできる子	○ 誰とでも仲よくできる。 ○ 友だちのがんばりを認めることができる。
3	○ 友だちを大切にし、はげまし合える子	○ 友だちの意見をよく聞き、みんなの問題として考えていくことができる。
4	○ 相手の立場を考え、正しく行動できる子	○ 友だちの意見をよく聞き、自分の考えを言える。 ○ 相手の気持ちを考えて解決していける。
5	○ 身の回りの不合理に気づき、みんなの問題として捉え、協力して解決しようとする子	○ 家庭面・身体面・学習面などによる偏見に気づき、身の回りの不合理にたち向かうことができる。
6	○ 身の回りの不合理に気づき、正しい人権意識をもって行動できる子	○ 様々な身の回りの不合理を見逃さず、自主的に立ち向かい解決できる。

### 3. 生活科・社会科指導を通して

#### 1. ねらい「願いを大切にすることの人権教育」

#### 2. 具体的な取り組み

##### (1) 指導のポイント

社会科は本質的な役割として、民主的・平和的な国家社会の形成者として必要な公民的資質の基礎を養うことをねらいとしている。本校では上記のねらいをおさえて、子どもが変容する学習ができる教材内容や人命・人権を大切にすることの学習内容を重点的に選び、指導のポイントを次の二つにおき実践することにした。

##### ① 生活を守り高めたいという人々の願いを通して、人命・人権の大切さに気づく。

すべての子が主体的に学習に参加するために、地域の学習、できるだけ具体的な事実を通して学ぶことを大切にしてきた。そのなかで、みんなが人間らしく生きられる社会を願っていること、その願いの達成のためにそれぞれの社会で人々が工夫し、努力・協力・苦心してきた事実を学習させたい。それらの学習によって、ものの見方、考え方を育て、より確かな歴史学習へとつみあげていきたい。そして、自分自身の生き方とかかわって、自分の生活を見つめ、どうすべきか問い続ける子どもを育てたい。

##### ② すべての子の学びたいという願いを大切にすること。

一人ひとりの子どもたちが、主体的に学習に参加するための条件づくりを考えていく。

##### (2) 取り組みの基本

① 学習展開では、**事実を知る** → **学習課題の把握** → **問題の追究** を基本とする。

② 学習活動では、観察・調査・作業・表現等活動を通し、身につけさせることを大切にする。

③ 学習体制では、友だちの意見を聴こうとする子どもを育て、支え合う集団を作り上げる。

#### 生活科・社会科指導の重点教材

学年	単 元	人権教育の観点から大切にすること
1 年	○ みんななかよし ○ あそびにいこうよ	○ みんなと楽しく遊ぶことができ、友だちとなかよくする。
	○ だいすきだよ	○ 家族の一員として、自分にもできる仕事があることに気づき、それを積極的に行う。
2 年	○ レッツゴー！ 町たんけん	○ 自分たちが住む町を探検し、町の自然、人々、社会、公共物などに興味をもつとともに、自分たちの生活は地域で生活したり働いている人々や様々な場所と関わっていることがわかり、それらに親しみや愛着をもち、人々と適切に接することや安全に生活することができる。
	○ みんな大きくなったよね	○ 自分の成長を調べたり、表したりすることにより家族や周囲の人々の支えや協力を気づき、意欲的に生活する。

学年	単 元	人権教育の観点から大切にすること
3 年	くらしをささえる まちで はたらく 人びと	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ものをつくる人ものを売る人など子どもの生活とつながりの深いものの生産者、販売者の工夫や努力を知る。</li> <li>○ スーパーマーケットは消費者の願いに応えるため販売の工夫や努力をしていることを理解する。</li> <li>○ 商品を通じて他地域との関わりや、いろいろな人とのつながりがあることに気づく。</li> </ul>
	住みよいくらしをさ さえる	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ごみ収集は、私たちの生活を支える上で重要な働きをしていることを知り、そこで働く人々の願いや苦労を学習するとともに、においなどによる偏見をもたないようにする。</li> <li>○ 自分たちでできる協力活動を考える。</li> </ul>
4 年	きょうどにつたわる 願い	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 郷土が、今の姿にまで開発された背景には、多くの先人の努力があり、地域の発展もその先人の努力によってもたらされた結果であることに気づく。</li> </ul>
	わたしたちの生活と 食料生産	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 変動の激しい国際情勢の中で日本の農業や水産業の現状をとらえ、様子を調べ、そこで働く人々の生産を高める工夫や努力に気づく。</li> <li>国民生活を支える食料生産の意味についても考える。</li> </ul>
5 年	わたしたちの生活と 工業生産	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 働く人々の願いや思いについて考える。</li> <li>○ 大量生産を支える関連工場の役割について理解し、人々の苦労や願いについて考える。</li> </ul>
	わたしたちの国土と 環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 人口や産業のかたよりによって起きる様々な問題に気づく。</li> <li>○ 住みよい国土にするための自分の考えをもつ。</li> </ul>
	徳川家光と江戸幕府	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 身分制度の学習を通じて、身の回りの人権にかかわる問題を鋭くとらえ、解決しようとする。</li> </ul>
6 年	世界に歩み出した日 本	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 長い間差別に苦しんできた人々が、自ら団結し自分たちの力で解放を願ったことに気づき、その人々の苦労や願い(決意)にふれ、自ら立ち上がる姿を知り、現在の不合理についても気づき、解決しようとする。</li> </ul>
	戦争を体験した人々 とくらし	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 日中戦争、第2次世界大戦は国民やアジアの人々に大きな被害を与えた侵略戦争であったことを理解し、平和の意義について考える。</li> <li>○ 戦後、民主国家として再建され、豊かになった一方で平和や人権などの課題が残されていることに気づかせ、自分なりにこれからの日本について考える。</li> </ul>
	わたしたちの生活と 政治	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 国の政治のはたらきを自分たちの生活や人々の願いと結びつけて、具体的にとらえると同時に、我が国の民主政治が日本国憲法の基本的な考えに基づいて進められていることに気づく。</li> </ul>

#### 4. 仲間づくり

- 各学年や各クラスで、種々の場面における児童の言動について注意深く観察し、いじめ、言葉づかい、あだな、仲間はずれ等の問題を見つめ、解決していく。
- 仲間づくりの観点で「気になる子」を各クラスで取り上げ、その子の具体的行動、まわりの子の対応、家庭環境などの背景を出し合い取り組む。
  - ・親への働きかけ
  - ・良い面をできるだけ見つけ、のばす。
  - ・接する機会を多くもつ。
  - ・全教職員で子どもを見守る。
- 人権週間中に、「人権」について具体的に各学級で話し合い、学習する機会をもち、人権意識の高揚を図る。

#### 5. 人間認識を深める文学教材に取り組む。

##### 文 学 教 材 例

学年	教 材 名	内 容
低 学 年	たろうのともだち 大きなかぶ お手紙マラソン かたつむり ぼくのあたま くりの実 ユッキとヤッチー ないた赤おに がちょうのたん生日 カラスの王さま 花さき山 おいしいパンはだれのもの 二わのことり 橋の上のオオカミ	やさしさ・友情 協力することの大切さ やさしさ・友情 思いやり・やさしさ 外見だけで判断しない 障害者に対する理解 思いやり・やさしさ 思いやり・やさしさ 友情・やさしさ 仲間意識 外見だけで判断しない やさしさ 勤労・やさしさ 思いやり・親切
中 学 年	わらわれたっていいのです みきちちゃんの右手 ちいちゃんのかげおくり 一つの花 ごんぎつね モチモチの木 もやもやがき ひとりぼっちのつる とべないホテル	勇気・友情 障害者に対する理解 平和への願い 平和への願い 心のつながり やさしさ 困っていることをみんなの前に出し解決していく 疎外の問題 勇気・友情・やさしさ・障害者に対する理解

学年	教 材 名	内 容
高 学 年	お母さんの木 友だち みっちゃん、いっしょに走ろう だから悪い あとかくしの雪 なかまだったのか わらぐつのなかの神様 海の命	平和への願い 仲間意識 障害児に対する理解 不合理への気付き ひたむきな行為の美しさ 友情 本当のねうち 命の尊さ